



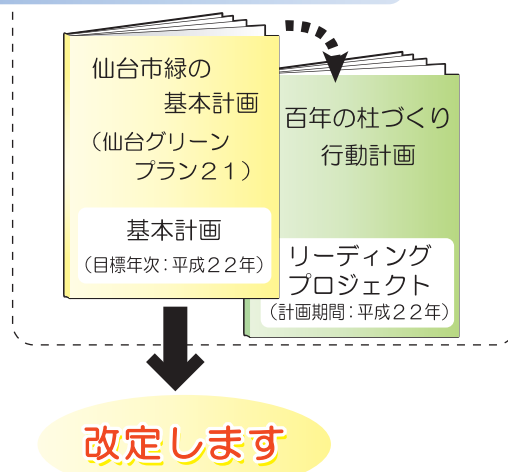
# 仙台市緑の基本計画（仙台グリーンプラン21）の改定に向けて市民のみなさまのご意見を募集します

## 1) 緑の基本計画とは

都市緑地法と「杜の都の環境をつくる条例」に基づく「緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」のことで、本市の緑の現状を踏まえて、都市を支える緑を保全・創出し、緑による良好な生活環境を形成するために必要な取り組みを定めます。

また、策定にあたっては市民のみなさまのご意見を広くお伺いしたいと考えています。

### 仙台市の緑の取り組みに関する計画



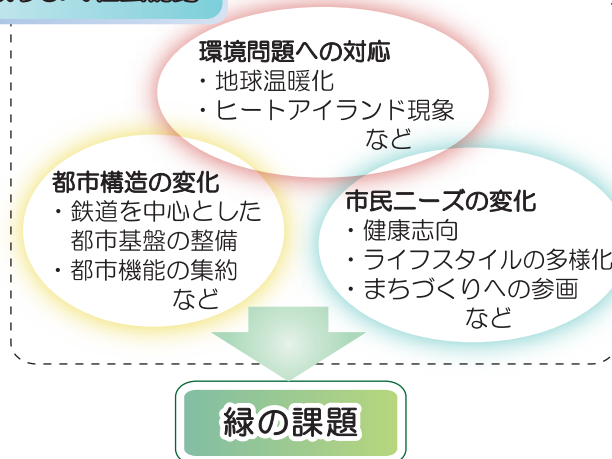
## 2) 「仙台市緑の基本計画（仙台グリーンプラン21）」

### 策定の背景と目的

平成9年に仙台市緑の基本計画として「仙台グリーンプラン21」を策定し、平成22年を目標年次として緑の取り組みを進めてきました。

その後、地球温暖化やヒートアイランド現象など環境問題の深刻化、都市構造の変化、少子高齢化などによる市民ニーズの変化により、新しい緑の課題が生まれてきました。このような背景を踏まえ、平成23年以降のおおむね10年の計画を策定します。

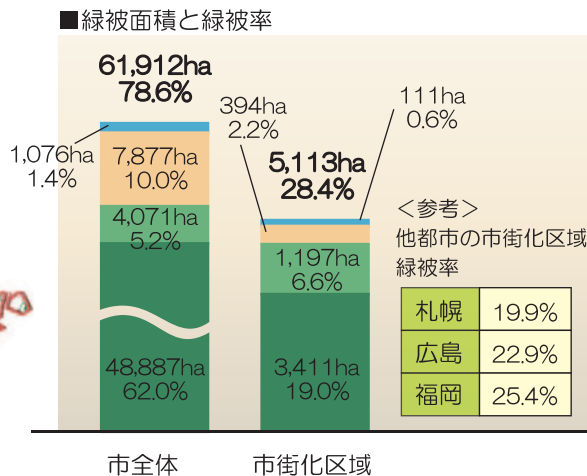
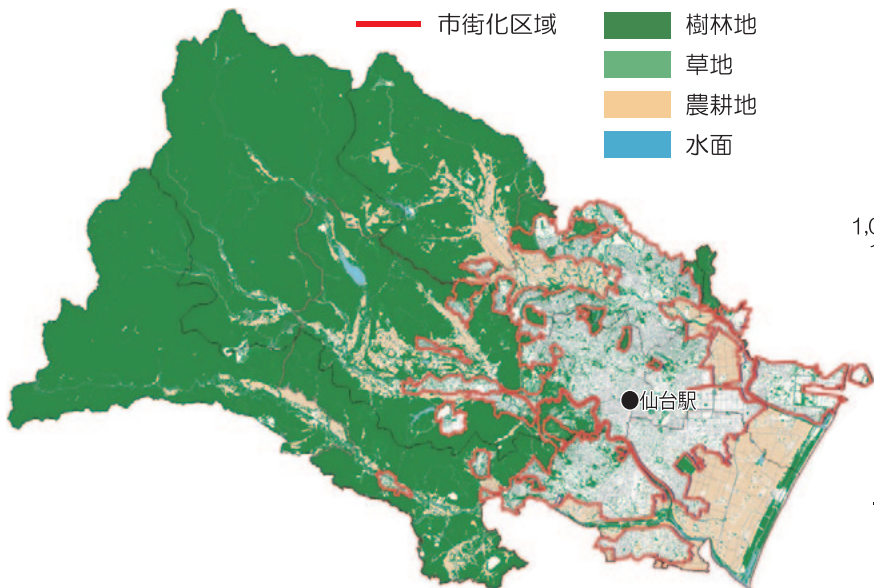
### 緑を取りまく社会情勢



※現計画の概要については、仙台市百年の杜HPで紹介しています。  
<http://www.city.sendai.jp/kensetsu/100forest/morizukuri/keikaku.html>

# 緑の現状

本市は、奥羽山脈につながる豊かな樹林地や海岸部の樹林地、それらをつなぐ七北田川、名取川、広瀬川の清らかな水辺など豊かな自然環境に包まれ、市全体に占める緑の割合が約8割となっていますが、市街地内では3割未満となっています。

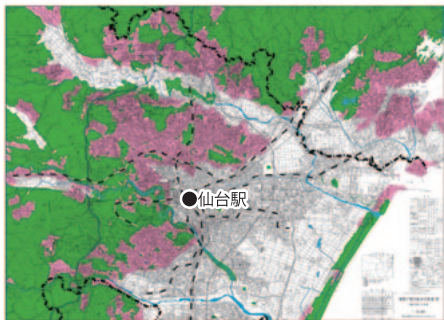


# 緑の課題

## I. 緑のつながりが失われています

緑には地球環境を維持する大きな役割があり、都市で排出する二酸化炭素を吸収したり、洪水抑制や飲み水の提供、多様な植物や動物を育むなど、わたくしたちの生活に様々な恩恵をあたえてくれています。

今後、都市化の進展により分断された緑のネットワーク化を図るなど、生命を育む緑の充実が求められています。



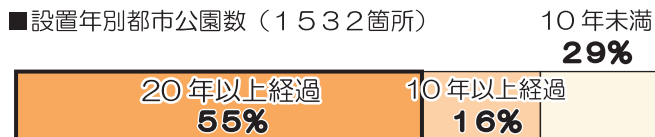
まちを取り囲む丘陵地の緑が失われてきました

## II. 緑の質の向上が求められています

### ①安全で安心できる都市生活の確保

今後高い確率での発生が予想される宮城県沖地震などの都市災害に対し、避難地や延焼防止となる緑は大変重要です。

また、日常生活においても、高齢者や子ども達が安全に安心して利用できる緑の確保が求められています。



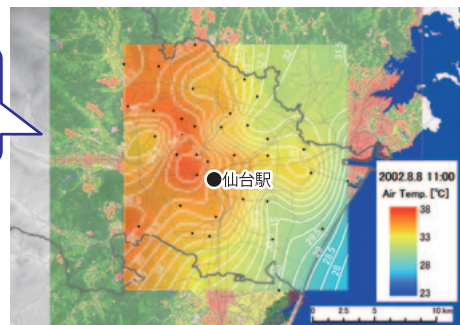
開園後20年以上経過している公園が多く、施設の老朽化などが心配されます

### ②健康で快適な生活環境の創出

街なかの木陰などは、快適に歩ける環境やヒートアイランド現象の緩和など市民生活を支えてくれます。

また、市民ニーズの多様化に伴い、公園緑地においても、レクリエーションや交流の場の提供などハード・ソフトの両面からの質の向上が求められています。

仙台駅周辺では夏季に日中の気温の上昇が著しくなっています。

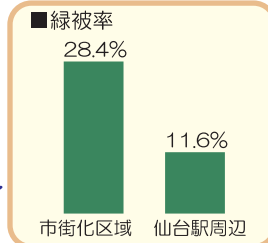


資料：東北工業大学渡辺浩文教授の測定データ

### ③仙台らしい都市環境の形成

「杜の都」と称される仙台市の中心部は、実はあまり緑が多くありません。地域の資源や個性を活かした効果的な緑の創出が望まれます。

市街地でも特に仙台駅周辺の緑が少なくなっています



## III. みんなで取り組むことが必要です

緑は、これまで人との関わりにより、育まれ守られてきました。そのため市民、事業者、行政は緑に関する理解を深め、緑を共有の財産と考え、一体となって取り組んでいく必要があります。

### ■森林の所有状況



市内の森林の半分は、市民や事業者の所有する森林となっています

(出典：みやぎの森林・林業のすがた【平成20年度版】)

## I. 奥羽山脈から仙台湾、それらをつなぐ河川や丘陵地などの緑の骨格を守り育みます。

本市の西部には豊かな緑をたたえる奥羽山脈があり、東部には多様な生物を育む干潟や海岸林があります。また、これらをつなぐ七北田川、名取川、広瀬川などの河川や丘陵地があり、他の大都市にはない良好な自然環境となっています。

この豊かな自然の緑を再認識し、樹林地の適切な管理や多自然川づくりなどの展開により、これからも大切に育ていき、都市を包み支える緑の骨格を保全するとともに、緑のネットワークを回復します。



## II. 緑による潤いのある都市環境を再生します。

### 1. 宮城県沖地震などの災害から市民の安全を守り、誰もが安心して利用できる緑空間を確保します。

宮城県沖地震などの自然災害時に避難地となる防災公園の機能強化や、避難路や延焼防止となる道路の緑化をすすめます。

公園緑地では、誰もが安全で安心して利用できるように、ユニバーサルデザインの導入や、公園施設や街路樹の適正な更新と管理をすすめます。



### 2. より親しみやすく、より快適に、緑の質を向上します。

公園緑地の再整備等により市民の憩いの場、レクリエーションの場となる公園緑地の機能を充実させるとともに、既存の公園施設を有効に活用して、利用者を増やします。

また、住宅地や街なかでの緑化により、ヒートアイランド現象の緩和や緑の景観づくりをすすめます。



### 3. 杜の都にふさわしい魅力ある緑陰空間をつくります。

地域の資源である公園緑地、街路樹、民有地の緑などを活かし、まちの持つ歴史・文化に触れ、人が生き生きと活動する仙台らしいシンボリックな空間をつくり、緑美しい「杜の都・仙台」を創出します。



## III. 市民や事業者の主体的な緑のまちづくりを応援します。

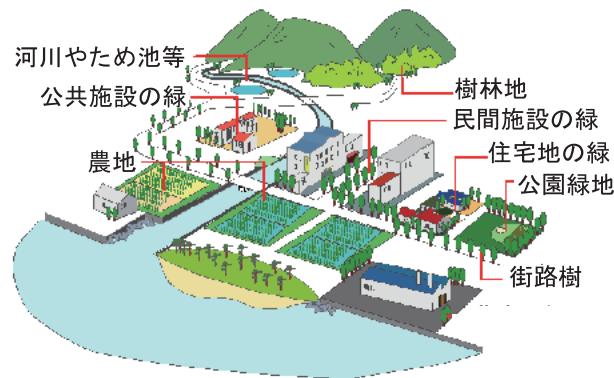
「杜の都・仙台」を創り上げていくためには、市民や事業者と行政が意識を共有して、緑を守り育てていく必要があります。

そのため、積極的な情報提供や協働の仕組みを考えていくとともに、市民や事業者のみなさまの主体的な取り組みを応援していきます。



# 緑の基本計画の「緑」

本計画の「緑」には、公園緑地、街路樹、樹林地、社寺林だけでなく、校庭や広場、工場や事業所、住宅地などの緑や農地、河川やため池なども含みます。



# 緑の役割

## 都市環境の改善



木陰の提供や温暖化・大気汚染・騒音といった環境問題などを改善してくれます。

## 良好な都市景観の形成



都市に彩りとやすらぎを与え、美しい街並みを形成します。

## 健康・レクリエーションの場の提供



自然とのふれあいや休息・休養、またコミュニティ形成の場となります。

## 都市の防災性の向上



火災・暴風・地震などの災害を防止・軽減してくれます。

## 生物多様性の保全



たくさんの種類の動植物が息する場となります。

## 「緑の基本計画」についてみなさまのご意見をお聞かせください。

今回お示した、新しい仙台市緑の基本計画の基本的な方向へのご意見、これからの「杜の都・仙台」を育むためのアイディア、緑に関して普段お感じになっていることなど、みなさまのご意見をお待ちしています。

### ◆ ご意見の提出について ◆

記載内容 / ①ご意見 ②住所 ③氏名 ④性別 ⑤年代

提出方法 / 所定の様式にご記入の上、郵便、ファックス、電子メールのいずれかの方法で提出下さい。電子メールで提出の際は、タイトルを「緑の基本計画についての意見」として送付願います。

提出期限 / 平成21年12月25日(金)必着

提出先 / 仙台市 建設局 百年の杜推進部 百年の杜推進課 企画調整係  
(仙台市役所本庁舎6階)

宛先 〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

電話 022-214-8388 FAX 022-216-0637

電子メール ken010240@city.sendai.jp

百年の杜HP <http://www.city.sendai.jp/kensetsu/100forest/>

#### ※個人情報の取扱いについて

- ・ご意見をいただいた方の個人情報は一切公表いたしません、ご意見の内容については、個人が特定できないよう内容を編集の上、百年の杜ホームページ等で紹介させていただく場合があります。
- ・ご記入いただいた個人情報は、本意見募集の目的の範囲内で利用し、それ以外の目的では利用いたしません。
- ・みなさまからのご意見につきましては、個別に回答いたしませんので、ご了承ください。